

CS-21 注入工法専用

CSプラグ [CS-PLUG]

CSプラグは、漏水補修・ひび割れ補修に適用するCS-21注入工法専用の注入プラグです。
CSプラグを使用することにより、従来の低圧注入工法で使用する接着剤で張り付けるタイプの注入台座による注入に比べ、下記のようなメリットがあります。

CSプラグ使用のメリット

- ・キリで削孔し、軽く打ち込むだけで直ぐに注入可能なため、接着剤硬化の時間待ち時間がありません。
- ・接着面の汚れや濡れのために発生する接着不良などによるトラブルがありません。
- ・注入後、削孔部を埋めるだけで、サンダーなどによる接着剤除去の必要がありません。

製品概要

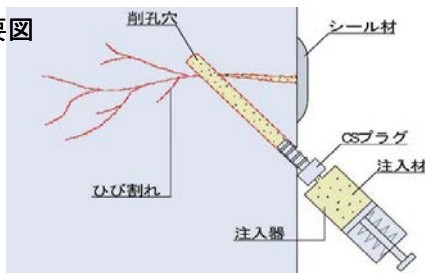


製品名 : CSプラグ
材質 : PP (ポリプロピレン)
寸法 : 頭部 (外径16.0mm・長さ19mm)
挿入部 (外径11.5mm・長さ30mm)
削孔部 (外径10.5mm)

施工手順

下地処理	コンクリート表面の汚れをケレン、エアブローまたは水洗いにより掃除する。
注入口削孔	ひび割れから数cm離れたところから斜めにひび割れを奥で貫通するようドリル (外径10.5mm) で削孔する。削孔内部の切り粉をエアブロー等により除去する。
CSプラグ取付け	削孔した注入口にCSプラグを木ハンマー等により打ち込む。 注入時漏れることがないよう、取付状況を確認する。
ひび割れシール	必要に応じて、ひび割れ表面をシール材でシールする。
CS-21注入	CS-21を充填した注入シリンダーをCSプラグに取り付け、CS-21を先行注入する。
超微粒子セメント注入	CS-21を注入した注入シリンダーを取り外し、超微粒子セメントを充填した注入シリンダーをCSプラグに取り付け、超微粒子セメントを注入する。
CSプラグ撤去	注入完了後、プラグのヘッドを撤去し、止水セメント等を充填する。
清掃	

注入概要図



施工状況

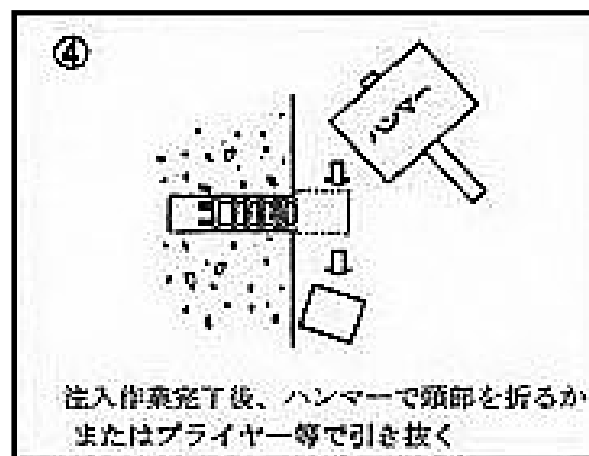
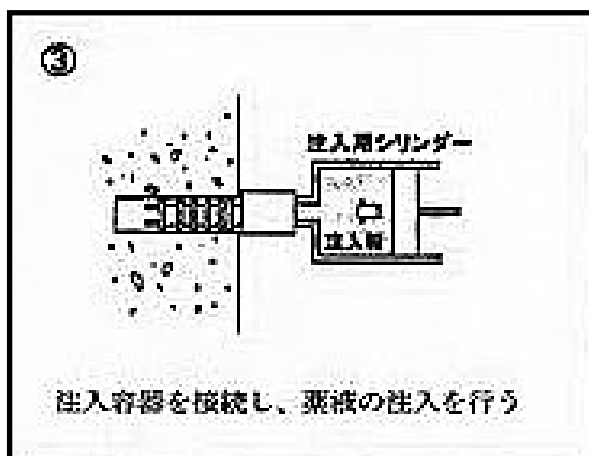
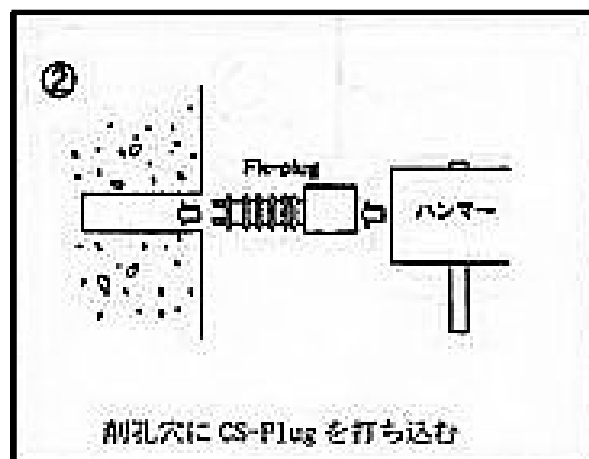
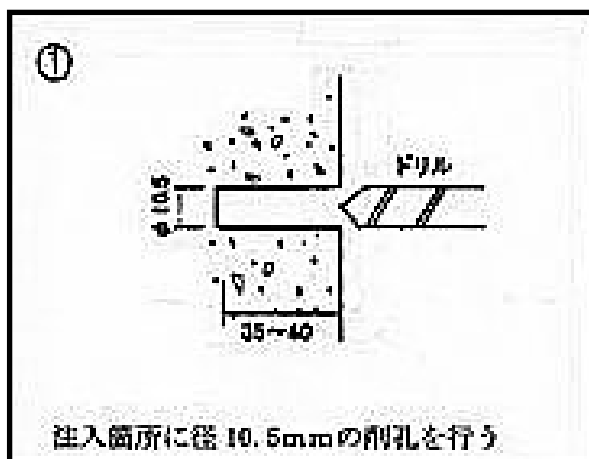


製造

福馬建設 株式会社
東京都東村山市青葉町3-13-4 〒189-0002
TEL. 042-392-8311 FAX. 042-392-8311

販売

施工手順図



CS プラグと従来工法との比較図

